

第57回全国博物館大会開催要項

大会テーマ

博物館の再生、地域と文化の創造

国立博物館の独立行政法人化、公立博物館の指定管理者制度導入、私立博物館の公益法人制度改革など、さまざまな制度改革が進められており、博物館を取りまく環境の激変が実感されるこの頃です。加えて、昨年から今年にかけてのグローバルな経済的大変動は、博物館界に対しても厳しい状況を派生しています。このような困難な状況のなか、博物館個々においては、自らを奮い立たせるためのプログラムへの具体的な挑戦が日々継続的に試みられております。

第57回全国博物館大会のメインテーマは、「博物館の再生、地域と文化の創造」です。開催地、旭川市は、ここ数年「旭山動物園」の地として人気を博し、全国的にもすっかり有名になりました。動物園を再生するプロセス自体が、博物館界に止まらず組織を経営する上での“お手本”とされ、今では“地域と文化の創造”に寄与するエンジンとしての役割を果たしているとさえ言われます。「“博物館が再生すること”がどのような意味をもち得るのか？」かつまた「そのことが如何に実現されたのか？」現地で思いを巡らしながら、博物館の立ち向かうべき今日的な課題について、大会参加者の議論が深まることを期待しています。

このメインテーマのもとで、3つのシンポジウムを行います。

シンポジウムⅠでは「地域と文化の創造—アイヌ文化と博物館—」を取り上げます。未来を指向する博物館として、先住民アイヌの歴史や文化とどのように向き合うのか。アイヌの人びとが受け継いできた文化を正しく評価し、それを将来に伝えることは、アイヌの人びとが自文化に誇りをもち、未来に向けて歩みを進めるために是非とも必要なことです。アイヌ文化展示については、これまでも民族学や歴史学の枠内で議論されてきましたが、ここでは、地域と文化の創造という観点から考えます。

シンポジウムⅡのテーマは、「博物館の再生—魅力ある博物館づくり—」です。道内各地で展開されている活動の中から、高い評価が得られ、結果として多くの市民から支持されている具体的な活動事例を通して、魅力ある博物館づくりに向けた博物館からの働きかけの実践的なあり方を探ります。

シンポジウムⅢのテーマは、「博物館を核とした住民の学び—博物館のボランティア活動—」です。博物館では、理解者を増やししながらその活動を地域に広める方策として、ボランティア活動が位置づけられます。博物館をよりどころとした地域学習をとおして、博物館活動を理解した住民の増加による、博物館の存在意義の確立を目指す取り組み事例を共有し、今後の博物館のあり方を探ります。

主 催 財団法人日本博物館協会

共 催 北海道
北海道教育委員会
旭川市
旭川市教育委員会
北海道博物館協会

後 援 文部科学省

協 賛 株式会社丹青社
株式会社トータルメディア開発研究所
株式会社乃村工藝社
東京海上日動火災保険株式会社

会 期 平成21年10月1日（木）・2日（金）

会 場 旭川市大雪クリスタルホール
〒070-8003 北海道旭川市神楽3条7丁目
TEL 0166-69-2000

参加者 1. 本協会加盟の下記の者
維持会員
賛助会員
2. 北海道内の博物館関係者
3. その他博物館協会が認めた者

日程：

第1日 10月1日（木）

時間	プログラム
9：15～10：00	受付
10：00～10：30	開会式 挨拶 竹内誠（財団法人日本博物館協会会長） 祝辞 文部科学大臣、北海道知事、旭川市長 表彰式：顕彰、棚橋賞
10：30～10：45	全体会議、議長団選出
10：45～11：30	行政報告：文部科学省、文化庁
11：30～12：30	昼食、休憩
12：30～13：15	展示会プレゼンテーション
13：15～13：45	全国博物館会議
14：00～15：00	基調講演「博物館のこれから 地域と文化の創造」 佐々木正峰（前国立科学博物館長）
15：20～17：50	シンポジウム I 「地域と文化の創造—アイヌ文化と博物館—」 司会 スチュアートヘンリ（放送大学教授） 講師 瀬川拓郎（旭川市博物科学館副館長（博物館担当）） 萱野志朗（萱野茂二風谷アイヌ資料館長） 出利葉浩司（北海道開拓記念館主任学芸員）
18：30～20：30	懇親会（会場：ロワジュールホテル旭川） ※バスにて移動

第2日 10月2日(金)

時間	プログラム
9:00~11:00	<p>シンポジウムⅡ「博物館の再生—魅力ある博物館づくり—」</p> <p>司会 大島直行 (伊達市噴火湾文化研究所長)</p> <p>講師 坂東 元 (旭川市旭山動物園長)</p> <p>西谷榮治 (利尻町立博物館学芸課長)</p> <p>シンポジウムⅢ「博物館を核とした住民の学び —博物館のボランティア活動—」</p> <p>司会 中島宏一 (北海道開拓の村事業課長)</p> <p>講師 五十嵐卓 (損保ジャパン東郷青児美術館学芸課長)</p> <p>石川直章 (小樽市総合博物館学芸員 (主幹))</p> <p>水田一彦 (士別市立博物館長)</p>
11:15~12:00	<p>展示会プレゼンテーション</p> <p>決議起草委員会</p>
12:00~12:45	昼食、休憩
12:45~13:15	全体会議、閉会式

〈施設見学〉

■ Aコース：旭山動物園

旭川市博物館====動物園====市内各ホテル====JR旭川駅前
13:30 14:00 16:30 17:00

■ Bコース：旭川市博物科学館

旭川市博物館====サイパル科学館====市内各ホテル====JR旭川駅前
13:30 13:45 16:00 16:30

■ Cコース：三浦綾子文学館、見本林（徒歩）

■ Dコース：中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館、北海道立旭川美術館

旭川市博物館====中原悌二郎記念彫刻美術館====北海道立旭川美術館
13:30
====市内ホテル====JR旭川駅前
17:00

〈フォーラム〉

1. 博物館の評価 (司会 北海道大学大学院文学研究科教授 佐々木亨)
2. 私立博物館における現状と課題 (司会 たばこと塩の博物館学芸部長 半田昌之)